

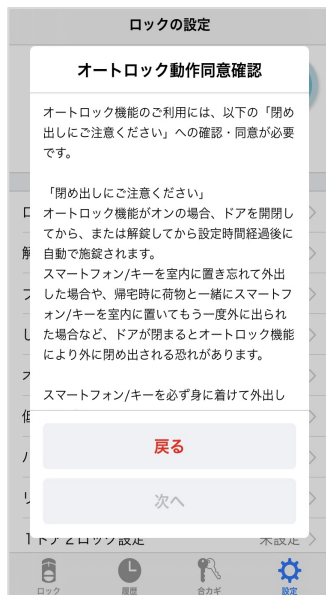
オートロック機能の設定手順①

◆ドア開閉検知式オートロック設定

オートロックをタップ



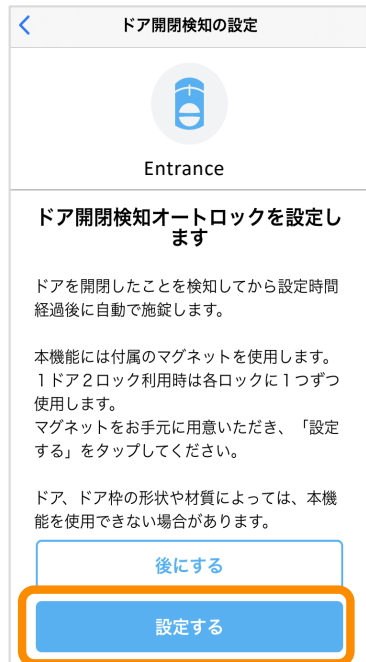
同意するをタップして次へ



ドア開閉検知を選択し、設定するをタップ



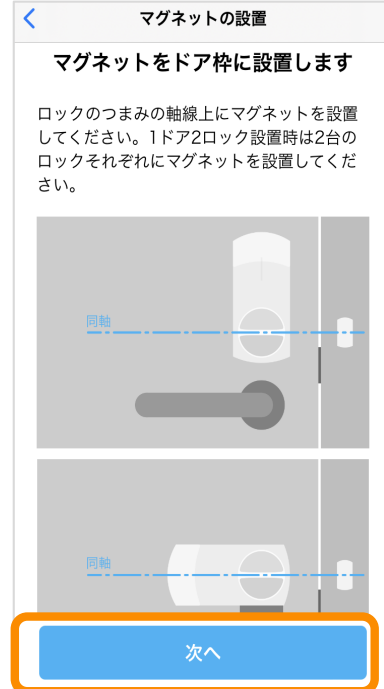
内容を確認し設定するをタップ



内容を確認し設定するをタップ



イラストを参考にマグネットを設置し次へ



※誤動作防止のためコの字の押さえ金具は必ず取り外してください

※マグネットの取り付け位置については、こちらの「取付ガイド」も合わせてご参照ください

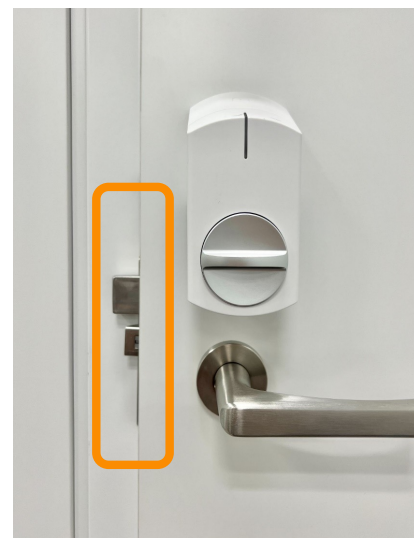
<https://sadiot.com/Page/support/assets/guide.pdf>

オートロック機能の設定手順②

イラストを参考にドアを閉めた状態で「ドアが閉じた状態を記憶する」をタップ



イラストを参考にドアを半開き状態で「ドアが開いた状態を記憶する」をタップ



オートロック機能の設定手順③

ドアの開閉位置の記録は完了です、閉じるをタップ



ドアが閉まってからオートロックが動作するまでの時間を選択



追加完了



オートロック機能の設定手順④

◆タイマー式オートロック設定

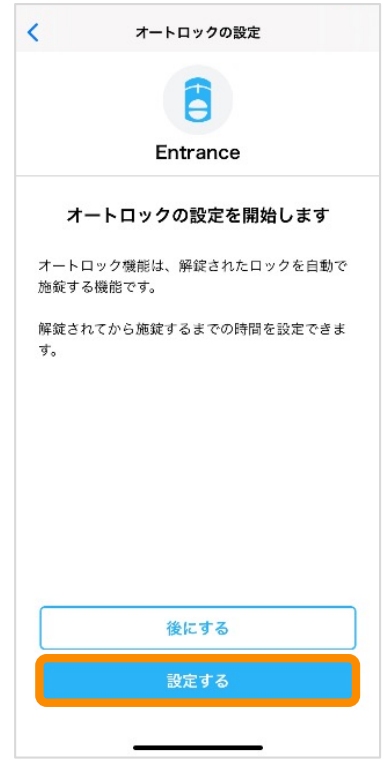
オートロックを設定するロック名が表示されていることを確認
設定ボタンをタップ
(必ずロックの近くで行う)



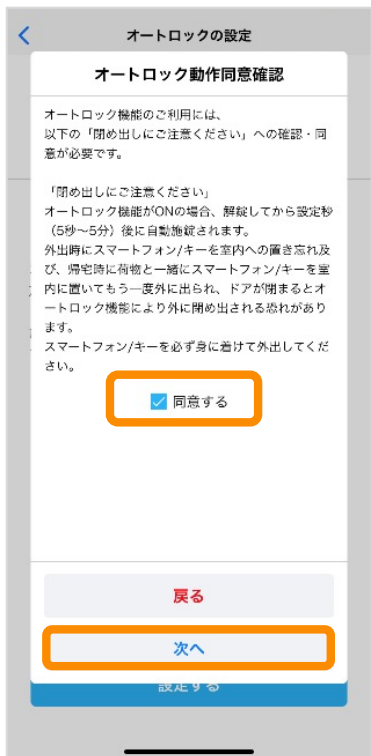
オートロックをタップ



設定するをタップ



同意するにチェックし、次へをタップ



スワイプで設定したいオートロック時間を設定

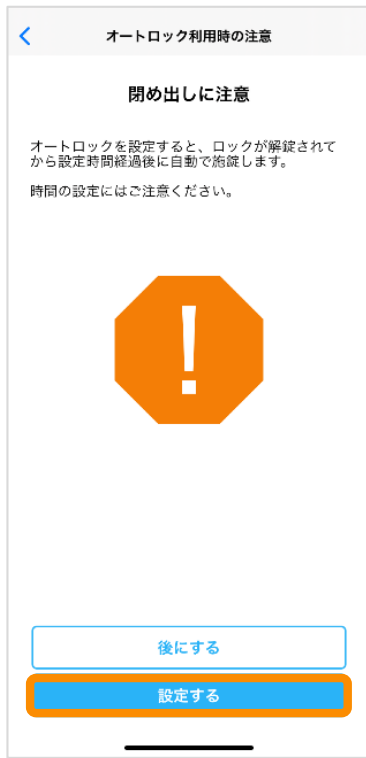


時間を設定するをタップ
(ロックが解錠されてからオートロックするまでの時間)



オートロック機能の設定手順⑤

設定するをタップ



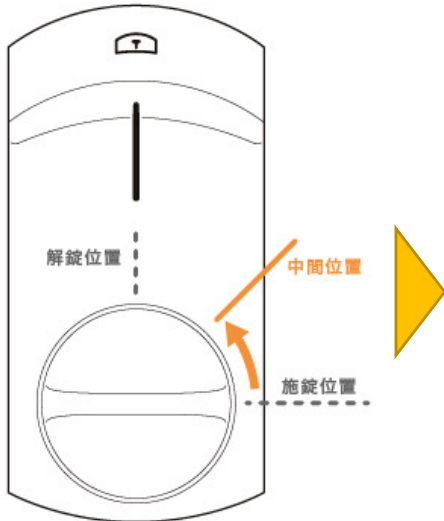
オートロックのところに
設定した時間が表示されて
いるのを確認



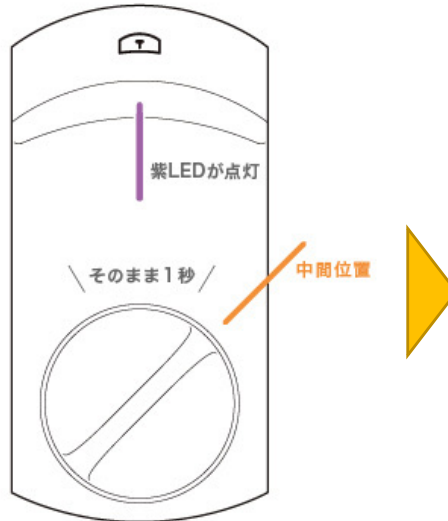
オートロック機能の設定手順⑥

◆一時解除利用手順

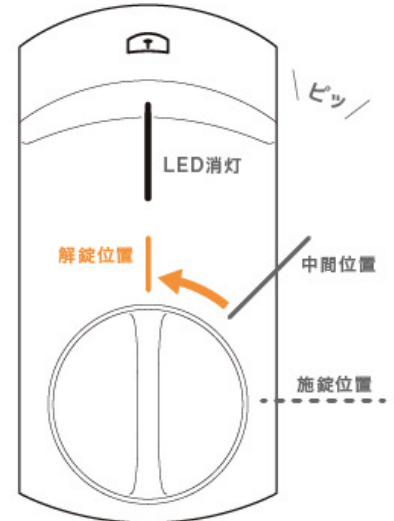
サムターンを[施錠位置]から
[施錠位置と解錠位置の間]
に移動



そのままの位置で、紫LEDが点
灯するまでサムターンを保持
(約1秒間)



紫LED点灯後、
すぐにサムターンを解錠すると
オートロッカー一時解除完了



※一時解除中は緑LEDが点滅しない

◆一時解除終了手順

サムターンを施錠すると
オートロッカー一時解除が無効になり、
次回解錠時はオートロックが作動

